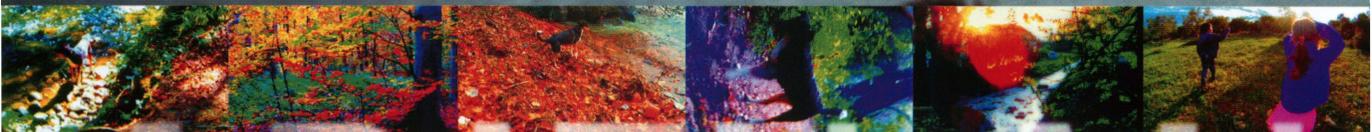


ALAIN SARDE ET WILD BUNCH PRÉSENTENT



PRIX DU JURY
FESTIVAL DE CANNES

男と女、一匹の犬と最期の言葉



JEAN-LUC GODARD

3D



さらば、愛の言葉よ

監督・編集：ジャン＝リュック・ゴダール 撮影：ファブリス・アラノーヨ 出演：エロイーズ・ゴデ、カメル・アブデリ、リシャール・シュヴァリエ、ゾエ・ブリュノー with ロクシー・ミエヴィル

2014年 / フランス映画 / フランス語他 / 69分 / 原題：Adieu au Langage 3D / 英語：Goodbye to Language 3D © 2014 Alain Sarde - Wild Bunch

配給：コムストック・グループ 配給協力：クロックワークス 協力：パラマウント ジャパン www.godard3d.com

AVEC HÉLOÏSE GODÉT KAMEL ABDELLI RICHARD CHEVALLIER ZOË BRUNEAU JESSICA ERICKSON ET CHRISTIAN GREGORI

AVEC LA PARTICIPATION DE CANAL+ ET DU CENTRE NATIONAL DU CINÉMA ET DE L'IMAGE ANIMÉE FABRICE ARAGNO JEAN-PAUL BATTAGGIA   

R15+

さらば、愛の言葉よ

ADIEU AU LANGAGE

第67回カンヌ国際映画祭 審査員特別賞 第14回バルムドッグ審査員特別賞

人妻と独身の男。ふたりは愛し合い、喧嘩し、一匹の犬が町と田舎を彷徨う。

言葉をめぐり季節は過ぎ去り、男と女は再び出逢う。

前夫が全てを台無しにし、第二のフィルムが始まる——



【3D】によって緊張感を増す“男と女”の関係、町や四季折々の森を一匹の“シーブドッグ”がスクリーンを伸びやかに駆け巡り、“言葉”が立体的に紡がれていく。



これはゴダールの遺言である

—— ル・モンド紙

ヌーヴェルヴァーグの巨匠、ジャン＝リュック・ゴダールが【3D】で描く最大の野心作

今年のカンヌ国際映画祭でも話題の中心だった。半世紀以上、映画界を牽引し続けてきた83歳になるゴダールが初めて【3D】で長編を描いた野心作に、カンヌ国際映画祭審査員特別賞のほか、本作の重要な役割を演じた愛犬ロクシー・ミエヴィルに“バルムドッグ審査員特別賞”が授与され、「ゴダールの想像力は完全無欠だ」(ウエスト・フランス紙)とメディアも絶賛。スタジオ撮影が当たり前の時代に『勝手にしやがれ』(59)でカメラを屋外に持ち出し、街の空気感をそのままスクリーンに映し出して世間を驚かせ、カメラワーク・演出・台詞・編集・俳優の扱い方に至るまで、映画革命を起こしたゴダールが今、新旧の技術を斬新に組み合わせた“映画芸術”として【3D】の可能性に挑み、左右の目にそれぞれ異なる映像を配するなど遊び心たっぷりに【3D】を変革する衝撃作！

<ジャン＝リュック・ゴダール>

1930年12月3日フランス・パリ生まれ。1959年長編デビュー作『勝手にしやがれ』(ベルリン国際映画祭銀熊賞受賞)で“ヌーヴェルヴァーグの旗手”として頭角を現し、常に映像表現の可能性を求めて実験精神あふれる作品を撮り続け、公開のために“事件”として世界中の注目を浴びる映画監督。代表作は『女と男のいる舗道』(62)、『気狂いピエロ』(65)、『カルメンという名の女』(83/ヴェネチア映画祭グランプリ)。2002年に世界の優れた芸術家に贈られる高松宮殿下記念世界文化賞を受賞。

<ヌーヴェルヴァーグとは>

1950年代後半フランスで商業映画に束縛されず自由な映画制作を行なった若手作家たちによる映画運動。フランソワ・トリュフォー、クロード・シャブローらと資金を持ち寄り、それぞれ『勝手にしやがれ』、『大人は判ってくれない』、『いとこ同志』を発表。ゴダールはそれまでの映画制作の手法を覆す即興演出、同時録音、ロケ中心の撮影。さらにジャンプカットと呼ばれる物語の連続性を無視して映像を繋ぎ合わせる編集の独自性が高く評価され、世界の映画界に大きな影響を与えた。

「常に処女作を作る」と公言するゴダールによる、“新しい波(=ヌーヴェルヴァーグ)”の進化形と呼ぶべき本作は、フランスのみならずニューヨークでも大ヒットし、若い世代の熱い視線が注がれている。

監督・編集：ジャン＝リュック・ゴダール 撮影：ファブリス・アラニーヨ 製作主任：ジャン＝ポール・バタジア www.godard3d.com
出演：エロイーズ・ゴデ、カメル・アブテリ、リシャール・シュヴァリエ、ゾエ・ブリュノー、クリスチャン・グレゴリー with ロクシー・ミエヴィル(アンヌ＝マリー&ゴダールの愛犬)
2014年/フランス映画/フランス語他/69分/原題:Adieu au Langage 3D/英語:Goodbye to Language 3D © 2014 Alain Sarde - Wild Bunch

配給:コムストック・グループ 配給協力:クロックワークス 協力:パラマウント ジャパン

R15+



1月31日(土)待望の【3D】ロードショー!

特製CaCa袋付き特別鑑賞券¥1,500(税別)好評発売中!

劇場窓口でお買い求めの方に、先着でプレゼント



銀座4丁目交差点 和光ウラ通り 全席指定・入替制

シネスイッチ銀座

03-3561-0707 www.cineswitch.com

11:00 1:00 3:00 5:00 7:00